

令和3年度ひきこもり当事者とその家族等の将来設計支援業務委託 提案評価 評価基準

		評価内容	配点(点)	
全体の評価	提案内容の的確性	仕様書を的確に踏まえ、明確かつ具体的に提案されているか。	5	20
		業務を効果的・効率的に実施するための提案がされているか。	5	
	提案内容の実現性	実施方法等が具体的で、実現性があるか。	5	
	業務の理解・知識	業務目的及び業務内容についての理解・知識が十分にあるか。	5	
業務実施体制面	人員体制	家計に係る高度な専門性を持ち、かつ、ひきこもり問題を抱える家庭の実情を理解する人材が確保されているか。	10	20
		業務を円滑に実施できる体制(企画調整、経理機能等)が準備されているか。	5	
	業務実績	本業務と同種・類似業務の実績があるかどうか。	5	
個別業務内容	セミナー	ライフプランセミナーの講演内容は、事業目的に即したものとなっているか。 ・ひきこもりへの理解や適切な対応に資するものとなっているか。 ・将来設計の重要性を伝えるものとなっているか。	5	40
		専門家(法律、社会福祉等)セミナーの講演内容は、ひきこもりに関連した適切なものとなっているか。	5	
		多くの方が安全に参加できるよう工夫されているか。妥当な参加者目標数を設定しているか。	5	
	個別相談	個別相談の内容は、事業目的に即したものとなっているか。 ・ひきこもり当事者や家庭の経済的課題等の改善に資するものであり、かつ、実現可能なプランの提案・指導ができるよう計画されているか。	5	
		相談内容に応じた目標人数を設定しているか。	5	
	関係団体等とのネットワーク	参加者等がひきこもりへの継続的支援や保健福祉サービス等を必要とする場合に、適切な機関に繋ぐことのできるよう、関係団体等とのネットワーク力を有しているか。	5	
	参加者利便	セミナー及び個別相談の開催予定場所、開催時間等は、参加者が利用しやすいように計画されているか。	5	
	PR方法	多くの当事者及び家族が受講に繋がり、安全に参加できるよう参加者募集方法やPR方法が計画されているか。特に、ひきこもりに係る支援を受けていない当事者や家族へのPRを工夫されているか。オンライン参加者にも効果的なPRがされているか。	5	
小計(80点)			80	

※評価方法:各評価項目について配点欄記載の点数を満点とし、左記配点基準を参考に評価する。

		評価内容	配点(点)											
府内団体	京都府内に、本店、支店又は営業所等を有するものであること。		5											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">配点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>担当地域に本店がある</td> <td>5点</td> </tr> <tr> <td>担当地域に支店又は営業所等がある</td> <td>3点</td> </tr> <tr> <td>上記以外で府内在住者を雇用</td> <td>2点</td> </tr> <tr> <td>上記以外</td> <td>0点</td> </tr> </tbody> </table>				配点		担当地域に本店がある	5点	担当地域に支店又は営業所等がある	3点	上記以外で府内在住者を雇用	2点	上記以外	0点
	配点													
	担当地域に本店がある	5点												
	担当地域に支店又は営業所等がある	3点												
上記以外で府内在住者を雇用	2点													
上記以外	0点													
価格点		満点(15点)×(企画書提案業者のうち最低価格/自社の提案価格)	15											
小計(20点)														
合計(100点)														

【配点基準】

優れている	5点	10点
やや優れている	4点	8点
標準	3点	6点
やや劣っている	2点	4点
劣っている	1点	2点